日レセサポート窓口からのお知らせ

こんにちは。日レセサポート窓口です。

先日、一般名処方についてお知らせ致しましたが、それに関連して、処方せん料や処方料について、いくつかの算定ルールがあるため、今回は内服薬の処方についてお知らせ致します。

内服薬７種類以上／以下における処方せん料や処方料の逓減について

１．７種類以上の内服薬を処方すると処方せん料や処方料が逓減されます

処方	内服薬：７種類未満		内服薬：７種類以上	
院外	処方せん料（その他）	68 点	処方せん料（7 種類以上）	40 点
院内	処方料（その他）	42 点	処方料（7 種類以上）	29 点

２．２０５円ルールについて

同じ用法（１剤）の薬剤価格の合計が２０５円以下（２０点以下）の場合は、薬剤を１種類として計算するというルールがあります。

本誌記載内容に関するお問い合わせは
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
日レセサポート窓口　0120-957-706

３．内服薬のカウントと処方せん料や処方料の逓減について

（１）内服薬を７種類未満としてカウントする例

＜処方例＞

・内服薬７種類を処方する

・用法【１日１回就寝前に】を３種類

・用法【１日２回朝夕食後に】を４種類

・それぞれ１４日分を処方する

21	.210	＊内服薬剤		
	610443048　1	【睡般先】マイスリー錠 10mg	１錠	①
	620098801　1	【般先】ロキソニン錠 60mg	１錠	
	620481301　1	【般先】プルゼニド錠 12mg	１錠	
	Y01008＊14	【１日１回就寝前に】	(3)×14	
21	.210	＊内服薬剤		
	612220036　2	アスベリン錠 20 20mg	２錠	②
	610453119　2	【般先】ムコダイン錠 250mg	２錠	
	610463120　2	【般加】トランサミン錠 250mg	２錠	
	620389501　2	【般先】ムコソルバン錠 15ｍｇ	２錠	
	Y02001＊14	【１日２回朝夕食後に】	(　6)×14	

上記の場合、用法【１日１回就寝前に】でくくられる剤の合計点数は３点となり、２０５円以下（２０点以下）のため、薬剤を①の１種類としてカウントします。

次に、用法【１日２回朝夕食後に】でくくられる剤の合計点数は６点となり、２０５円以下（２０点以下）のため、薬剤を②の１種類としてカウントします。

これにより、薬剤の合計は２種類としてカウントするため、処方せん料と処方料はそれぞれ次のものを算定します。

院外処方の場合	処方せん料（その他）の 68 点を算定
院内処方の場合	処方料（その他）の 42 点を算定

本誌記載内容に関するお問い合わせは
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
日レセサポート窓口　0120-957-706

（２）内服薬を７種類以上としてカウントする例

＜処方例＞

・内服薬７種類を処方する

・用法【１日１回就寝前に】を３種類

・用法【１日２回朝夕食後に】を４種類

・それぞれ１４日分を処方する

21	.210	＊内服薬剤		
	610443048　1	【睡般先】マイスリー錠 10mg	1 錠	①
	610462006　1	レルパックス錠 20mg	1 錠	②
	620481301　1	【般先】プルゼニド錠 12mg	1 錠	③
	Y01008＊14	【１日１回就寝前に】	（ 95)×14	
21	.210	＊内服薬剤		
	612220036　2	アスベリン錠 20 20mg	2 錠	④
	610453119　2	【般先】ムコダイン錠 250mg	2 錠	⑤
	610463120　2	【般加】トランサミン錠 250mg	2 錠	⑥
	620006791　2	【般先】塩酸バンコマイシン散 0.5g（シオノギ）500mg	2 錠	⑦
	Y02001＊14	【１日２回朝夕食後に】	（ 52)×14	

上記の場合、用法【１日１回就寝前に】でくくられる剤の合計点数は９５点となり、２０５円以上（２０点以上）のため、薬剤を①②③の３種類としてカウントします。

次に、用法【１日２回朝夕食後に】でくくられる剤の合計点数は５２点となり、２０５円以上（２０点以上）のため、薬剤を④⑤⑥⑦の４種類としてカウントします。

これにより、薬剤の合計は７種類としてカウントするため、処方せん料と処方料はそれぞれ次のものを算定します。

院外処方の場合	処方せん料（7 種類以上）の 40 点を算定
院内処方の場合	処方料（7 種類以上）の 29 点を算定

本誌記載内容に関するお問い合わせは
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
日レセサポート窓口　0120-957-706

院外処方の一般名記載と処方せん料を逓減について

院外処方を一般名記載すると、処方せん料を逓減しなくてもよい場合があります。

「一般名処方を行った場合、種類の計算にあたっては、該当する医薬品の薬価のうち最も低いものの薬価とみなすものとする」となっており、後発医薬品を最低薬価で計算することになります。

（1）院外処方を一般名記載することで内服薬を７種類未満としてカウントする例

＜処方例＞

・内服薬７種類を処方する

・用法【１日３回毎食後に】を２種類

・用法【１日２回朝夕食後に】を２種類

・用法【１日１回就寝前に】を３種類

・それぞれ１４日分を処方する

21	.210	＊内服薬剤		
	610407447　3	【般先】ムコダイン錠 500ｍｇ	3 錠	①
	616130532　3	【般先】セフゾンカプセル 100ｍｇ	3Cap	①
	Y03001＊14	【１日３回毎食後に】	（ 13）×14	①
21	.210	＊内服薬剤		
	620004857　2	セレコックス 100mg	2 錠	②
	612320549　2	【般先】タケプロンカプセル 15　15mg	2Cap	②
	Y02001＊14	【１日２回朝夕食後に】	（ 20）×14	②
21	.210	＊内服薬剤		
	610443048　1	【睡般先】マイスリー錠 10mg	1 錠	③
	620481301　1	【般先】プルゼニド 12mg	1 錠	④
	610462006　1	レルパックス錠 20mg	1 錠	⑤
	Y01008＊14	【１日１回就寝前に】	（ 95）×14	③④⑤
80	.820	＊処方箋料		
	120002910	処方せん料（その他）	68×1　68	
80	.820	＊処方箋料		
	120004270	一般名処方加算１（処方せん料）	3×1　3	

上記の場合、用法【１日３回毎食後に】でくくられる剤の合計点数は１３点となり、２０５円以下（２０点以下）のため、薬剤を①の１種類としてカウントします。

次に、用法【１日２回朝夕食後に】でくくられる剤の合計点数は２０点となり、２０５円以下（２０点以下）のため、薬剤を②の１種類としてカウントします。

本誌記載内容に関するお問い合わせは
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
日レセサポート窓口　0120-957-706

次に、用法【１日１回就寝前に】でくくられる剤の合計点数は９５点となり、２０５円以上（２０点以上）のため、薬剤を③④⑤の３種類としてカウントします。

一般名処方することで対象薬剤を最低薬価で計算するため、用法【１日３回毎食後に】と【１日２回朝夕食後に】の合計薬価はそれぞれ２０５円以下（２０点以下）となります。

これにより薬剤を合計５種類としてカウントするため、処方せん料は次のものを算定します。

処方せん料（その他）の 68 点を算定

本誌記載内容に関するお問い合わせは
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
日レセサポート窓口　0120-957-706

（２）院外処方を一般名記載しないことで内服薬を７種類以上としてカウントする例

＜処方例＞

・内服薬７種類を処方する

・用法【１日３回毎食後に】を２種類

・用法【１日２回朝夕食後に】を２種類

・用法【１日１回就寝前に】を３種類

・それぞれ１４日分を処方する

21	.210	＊内服薬剤		
	610407447　3	【先】ムコダイン錠 500mg	3 錠	①
	616130532　3	【先】セフゾンカプセル 100mg	3Cap	②
	Y03001＊14	【１日３回毎食後に】	（ 22）×14	
21	.210	＊内服薬剤		
	620004857　2	セレコックス 100mg	2 錠	③
	612320549　2	【先】タケプロンカプセル 15　15mg	2Cap	④
	Y02001＊14	【１日２回朝夕食後に】	（ 30）×14	
21	.210	＊内服薬剤		
	610443048　1	【睡先】マイスリー錠 10mg	1 錠	⑤
	620481301　1	【先】プルゼニド 12mg	1 錠	⑥
	610462006　1	レルパックス錠 20mg	1 錠	⑦
	Y01008＊14	【１日１回就寝前に】	（ 100）×14	
80	.820	＊処方箋料		
	120002910	処方せん料（7 種類以上）	68×1　68	

上記の場合、用法【１日３回毎食後に】でくくられる剤の合計点数は２２点となり、２０５円以上（２０点以上）のため、薬剤を①②の２種類としてカウントします。

次に、用法【１日２回朝夕食後に】でくくられる剤の合計点数は３０点となり、２０５円以上（２０点以上）のため、薬剤を③④の２種類としてカウントします。

次に、用法【１日１回就寝前】でくくられる剤の合計点数は１００点となり、２０５円以上（２０点以上）のため、薬剤を⑤⑥⑦の３種類としてカウントします。

一般名処方しないことで、用法【１日３回毎食後に】と【１日２回朝夕食後に】の合計薬価は、それぞれ２０５円以上（２０点以上）となります。

これにより薬剤を合計７種類としてカウントするため、処方せん料は次のものを算定します。

処方せん料（7 種類以上）の 40 点を算定

以上

本誌記載内容に関するお問い合わせは
株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
日レセサポート窓口　0120-957-706